

通俗中根式速記法

職業的方面に向けられ、したがつて速記は速記者のための速記なるがごとく即斷されがちであるのは……誠に無理からぬことなりとはいえ、甚だ皮相なる觀察であつて、わたくしの最も不本意に思うところである。

速記文字は、假名と同様なる一個の完全なる音表文字であり、かつ、文字中最も簡單なるものであつて、たゞに一般社會における筆記事務の敏活を計るに用い、以て國運の發展を期する上に必要なるのみならず、さらに進んでは一國の國字としても不可なき偉大なる本質と使命とを有して居るものである。したがつて、これを個人的に見、はた社會的に見る時、その活用範圍たるや極めて廣く、いな、文明の進歩と並び進んでその極まることを知らない有様であつて、われわれ人類に對する恩惠の大なること、眞に計るべからざるものがあるのである。しかして、速記文字の普及が、歐米實社會の進歩發達を促進したる一大原動力となつて居る事實を思い、また、英國速記界において、速記文字國字論の熱烈に稱えられつゝある現狀に鑑みる時には速記界の振、不振は直に文化の隆盛と密接なる關係を有しその研究なり、あるいは普及は、實に單なる一私人的問題にはあらずして、如何に重大なる國家的大問題であるかを痛切に感ぜざるを得ないのである。